

つやまっ子に贈る100冊の本

本を読むことの素晴らしさ



推薦者
富澤 知子 さん
(林田)

上橋菜穂子さんの作品が好きで、その中でも大好きな作品が『獣の奏者』です。この物語は、主人公の少女エリンと「鬩蛇」「王獣」という架空の動物たちが国の覇権争いに巻き込まれていくファンタジーです。ファンタジーというと優しく明るい夢の世界のようですが、この物語はそういった場面ばかりではありません。

エリンは野生の王獣に関心を持ち、獣ノ医師になるかと決心します。知識欲と探究心に満ちた彼女は、一途に自然や生き物の営みを観察し続け、決して人とは心が通じないと思われていた王獣と心を通わせていきます。

つやまっ子読書プランキャラクター
「ぶっくちゃん」



王獣と分かり合えたために、国の争いに巻き込まれるエリンは波乱万丈の人生ながらも、自分の信じる道を一心に駆け抜けていきます。そうして成長していくエリンの姿に心を深く打たれ、目が離せません。読みながら何度も心を揺さぶられ、何度も読みたくなるこの本は、本を読むことの素晴らしさを教えてくれます。



『獣の奏者 I』
上橋菜穂子 著
(講談社)

自動車の運転免許証を返納したらどんな特典がありますか？

高齢者が自動車の運転免許証を自主返納したらどんな特典がありますか？（一方・女性）

運転免許証を自主返納した高齢者には、協賛店から商品の割引サービスなどが受けられる「おかやま愛カード」を交付しています。自主返納は警察署で受け付けています。

対象 県内に在住の65歳以上で、次のいずれかに該当する人

①運転免許証を自主返納する、または、した人
②既に運転免許証の有効期限が切れている人
③病気によって取り消し処分を受けた人

※警察で確認できる人に限ります

協賛店 県内1461店舗
(平成24年4月末現在)

◎津山警察署管内では

バス 中鉄北部バス Ⅱ路線バス（一部路線を除く）の大人片道運賃を半額

タクシー 鏡野タクシー、勝田交通、津山交通、津山タクシー、平和タクシー、院庄タクシー、立石タクシー

Ⅱタクシー料金を1割引

※その他、日常生活品やレジャーなど管内49店舗で割引サービスが受けられます

※申請方法

や割引サービスの内容など、詳しくは、お問い合わせください

問い合わせ先 津山警察署（林田） 電話 25・0110



▲おかやま愛カード

くすのき賞

4月25日、平成23年度「くすのき賞」が加茂郷土史研究会に贈呈されました。この賞は、津山市文化連盟が地域の文化・芸術活動に活躍する個人や団体に贈られるものです。



加茂郷土史研究会は昭和30年(1955)に設立されて以来、加茂地域にある万燈山古墳やキナザコたたら跡などの発掘調査や加茂町史編纂などに参画してきました。最近では、加茂地域の方言を研究した方言集「かもだにことば」を出版し、古文書研修会など研修活動も行っています。代表の美土路有蔵さん(加茂町宇野)は「今回の受賞が、同じような活動を行っている団体の皆さんの励みになればと思います。今後、より一層、歴史研究をしていきたいです」と笑顔で抱負を語ってくれました。

ジャンボピーマンや梅製品などを販売したりして、久米地域のPRをする予定です。法被や衣装は、いつでも貸し出せるので、たくさんの人に活用してもらえ、とうれしそうです。

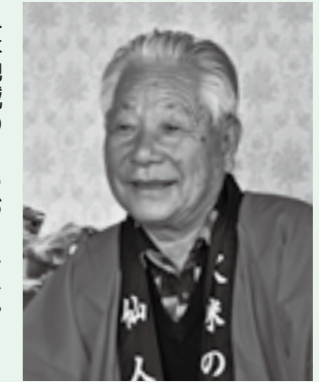
わたしは普段から老人福祉施設で手品などを披露しています。これからは、仙人音頭も紹介していきたいと思っています。今後の目標は？

日本各地にある仙人ゆかりのまちと交流を深めて、ぜひ、津山で仙人サミットを開きたいですね。そして「津山には仙人のまちあり、仙人音頭あり」と、全国に津山をPRできるものになりたいです。



▲久米公民館落成式で発表した仙人音頭

きらめく津山人



久米仙人会 会長
柴田 義夫 さん (油木北)

「仙人音頭」でまちを元気に

久米地域のまちおこしキャラクター・久米仙人を唄った「仙人音頭」を創作した久米仙人会会長の柴田さんにお話を伺いました。

会を立ち上げたきっかけは？

昨年6月、ある集まりで「今の久米地域は元気がない。何とか元気が出る方法はないものか」という話が出ました。そこで、久米地域のキャラクターの久米仙人を生かした音頭を作ろうということになり、地域の団体や個人を募って久米仙人会を立ち上げました。

そして、会の発足から約10カ月の久米地域は元気がない。何とか元気が出る方法はないものか」という話が出ました。そこで、久米地域のキャラクターの久米仙人を生かした音頭を作ろうということになり、地域の団体や個人を募って久米仙人会を立ち上げました。

今後の活動は？

仙人音頭を久米地域だけでなく市内全体に広げて、まちを元気にしていきたいですね。

仙人音頭を発表する際、法被や仙人の衣装も作りました。久米地域はもとより、市内のさまざまなイベントなどで仙人音頭を踊ったり、仙人の格好をして

月後の4月21日に行われる久米公民館の落成式で発表することになりました。完成までに、久米地域の多くの人が協力してくれたことに感謝しています。

仙人音頭とは？

久米地域内の名称や名物を歌詞に盛り込んだ、歌っても踊っても楽しめる音頭です。仙人が不老長寿であるといういわれのように、久米地域の元気の源になり、地域をPRできるものになりました。歌詞には宮部のホテルや大倭の梅の里公園、坪井の岩屋城、久米地域特産のジャンボピーマンなどが登場します。